

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	アース エアコン洗浄スプレー防カビプラス 無香性
整理番号	AK1513
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2015年01月08日 作成 2015年06月01日 最終改訂

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	該当なし
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物（室内用エアコンのアルミフィン用洗浄エアゾール剤）
成分及び含有量	〔原液〕 界面活性剤（0.0675% 高級アルキルアミン系<非イオン>） 安定化剤（エタノール） 除菌剤 消臭剤 防カビ剤 〔噴射剤〕 LPガス

危険有害成分

4. 応急措置

吸入した場合	吸入して気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止して通気のよい所で安静にする。気分が回復しない場合は非イオン系界面活性剤を含有する洗浄スプレー剤であることを医師に告げて診療を受ける。
皮膚に付着した場合	実使用上特に問題はないが、皮膚に付着すれば、石けんで十分洗い流し、異常があれば、医師の診断を受ける。
眼に入った場合	清水で十分洗い流し、異常があれば、医師の診療を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	泡、二酸化炭素、粉末消火器
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	特になし
環境に対する注意事項	特になし
除去方法	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- 定められた使用方法及び使用量を守ること。
 1. 噴射レバーのストッパー（ツメ）を折り取る。
 2. エアコンの電源を OFF にし、必ずプラグをコンセントから抜き、部屋の換気を行う。
 3. エアコンのエアフィルターを外す。
 4. 冷却フィン（熱交換器）を露出させる。
 5. 本品を 5～6 回以上強くよく振る。
※振り方が足りないと、噴射が霧状にならない場合があります。
 6. 冷却フィンから 5cm ほど離して、フィンの向きに沿ってスプレーする。
※逆さまにしてスプレーしないでください。
 7. 約 10 分間放置したら終了。
 8. 洗淨水は配水管より出てきます。

注意事項

- 用途以外に使用しないこと。
- 天井埋込タイプ、天井吊り下げタイプ、床置タイプ、窓取付けタイプ、カバーの開けられないエアコン、カーエアコンには使用できません。また、室外機、送風口、クロスフローファンには使用できません。
- 故障の原因になるので、エアコン電装部（センサーや電子基盤、スイッチ、モーター部）には、決して噴射液がかからないようにすること。
- 汚れの程度や排水管の構造によっては前面から洗淨液がたれることがあるので、タオルや古新聞等を下に敷いて使用すること。
- ガス警報機の近くで使用すると、警報機が誤作動することがあります。
- エアコン内部の構造や乾燥状態などで、排水しないことがありますが、異常ではありません。通常のエアコン排水と共に排水されます。
- 本品は、排水管付きタイプのエアコンのみに使用できます。
- 本品は使い切ってから捨てること。
- 一般的注意
 - 高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
 - ①炎や火気の近くで使用しないこと。
 - ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
 - ③高温にすると破裂の危険性があるため、直射日光の当たる所やストーブ、ファンヒーターの近くなど温度が 40 度以上となる所に置かないこと。
 - ④火の中に入れてはいけないこと。
 - ⑤使い切って捨てること。

安全取扱い注意事項

- 人体に向けて使用しないこと。
- アレルギーやかぶれなどを起こしやすい体質の人は、薬剤に触れたり、吸い込んだりしないこと。
- 万一飲み込んだ場合は、吐き出させて直ちに医師の診療を受けること。

	○誤って目に入った場合は、清水で十分洗い流し、また顔や皮膚に付着した場合は、石けんで十分洗い流し、異常があれば医師の診療を受けること。
	○使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止して換気のよい所で安静にすること。気分が回復しない場合は医師の診療を受けること。
保管	
技術的対策	特になし
適切な保管条件	○直射日光や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管すること。 ○水まわりや湿気の多い所に置くと、缶がさびて破裂する危険があるので置かないこと。
混触禁止物質	特になし
安全な容器包装材料	情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

保護具	特になし
-----	------

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	エアゾール製剤
色	白色半透明～不透明な液体
臭い	特有なにおいを有する。
pH	7.0～7.9
密度（比重）	0.974±0.01
溶媒に対する溶解性	情報なし
物理学的状態が変化する特定の温度／温度範囲	情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性	製品として、3年間の安定性が推定されている。
反応性	反応性なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	(原液：原体からの推定値) 急性経口毒性 (LD ₅₀ 値) ラット 原液 2mL/kg以上 (配合剤からの推定値)
------	---

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
------	------

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

捨てる時は、風通しがよく火気のない屋外で噴射レバーを引き、噴射音が消えるまでガスを抜いて、各自治体の定める方法に従って廃棄すること。その際、噴射レバーを引いたまま、スプレーキャップ側面の孔につまようじ等を差し込むと、噴射レバーがロックされ最後までガスを抜くことができる。噴射が不十分な場合は、つまようじ等を押し下げると最後まで噴射できる。顔にかからないように注意すること。

汚染容器・包装

空容器やフィルム等は、各自治体で定められた廃棄方法に準じて処理してください。

14. 輸送上の注意

国連番号

1950、クラス 2.1 (エアゾール)

輸送の特定の安全対策
及び条件

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。
転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。

15. 適用法令

P R T R 法

該当なし

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。